

小平市公共施設マネジメントニュース

令和4年12月号 vol.2

「(仮称)小川にぎわい広場」について、 ワークショップとアンケートを実施しました！

小川駅西口地区市街地再開発事業では、敷地の北西部分に、約千平方メートルの「(仮称)小川にぎわい広場」を整備予定です。

広場の設計にあたり、意見を伺うため、10月22日にワークショップを開催し、10月20日から11月9日まで、アンケートを実施しました。

「(仮称)小川にぎわい広場」のある 未来を考えるワークショップ

市報等で参加者を公募したほか、公募とは別に、地域の自治会や学校(小・中・高・大)、商店会、施設等にも参加を呼び掛けました。

グループに分かれ、まち歩きをしたあと、ホールに戻って意見交換をし、最後に、グループごとに発表。小学生から地域のベテランの方まで、多世代が集い、和気あいあいと意見を出し合う光景が見られました。

《ワークショップ概要》

日時：令和4年10月22日(土)

① 9:00~12:00

② 13:30~16:30

場所：小川西町公民館ホール

参加者：43人(①23人、②20人)

《参加者の年代》 《参加者のお住まい》

10代	14人
20代	3人
30代	0人
40代	3人
50代	8人
60代	2人
70代	9人
80代	1人
不明	3人
合計	43人

市内	26人
(小川エリア)	18人
(小川エリア以外)	8人
市外	13人
(市内在勤)	4人
(市内在学)	6人
(その他)	3人
未記入	4人
合計	43人

《第1部 小川でまち歩きをしよう！～小川の宝をさがそう～》

グループごとにまち歩きをし、その後、意見交換をしました。

当日出された
ご意見の概要

■小川の宝

自然・風景等	野火止用水、様々な公園、短冊状の畑、プチ田舎的な風景 等
施設関係	小川駅、病院、学校、高齢者施設、小川西グラウンド、温浴施設 等
お店など	ラーメン屋、豆腐屋、だんご屋、和菓子屋、パン屋、着物のお店 等

■宝を伝えるアイデア

広場で発信	足跡タイルや動物タイルで案内、看板やプレート設置 等
イベント	マルシェ、スタンプラリー、写真コンテスト、散歩会 等
その他	SNSで発信、映像で保存、ベンチにQRコード、生徒会だより 等



まち歩きの様子

まち歩きをして、たくさんの宝が見つかりました！

参加者からは「新しい広場は、近くの施設にある機能とは重複しないように
 つくり、その分、近隣にどのような施設があるかの案内があれば良いのでは」
 などの意見も出ていました。



《第2部 一緒に小川にぎわい広場をつくろう!》

当日出された
ご意見の概要

原案（平面レイアウト、パース）を見て、3つの観点から意見交換をしました。

■つかう（広場でしたいこと、あると良いと思うイベント等）

イベント	マルシェ、屋外フェス、学生の各種発表会、地域住民のイベント、体操イベント、映画鑑賞、無料食堂（ビル内店舗の売れ残り食材等活用）等
それぞれの活動	ボーっとする、仲間と食事、体操、水遊び、路上ミュージシャン 等

■つくる（広場に、どんなものが必要だと思うか）

空間	ステージ（常設、仮設）、休める場所（日陰、ベンチ等）、みどり、飲食可能な場所、キッチンカーが寄れるスペース、芝生広場、水景（小川等）、シンボルツリー 等
設備	水道設備、電源設備、照明（明るい、ムード）、噴水、ミスト、足湯 等
その他	防災施設（マンホールトイレ等）、待ち合わせの目印になるオブジェや木 等

■そだてる（いつまでも大事に、綺麗に使ってもらうためにはどうしたら良いか）

コミュニティ	ボランティア、清掃等をするグループ、ガーデニングサークル 等
注意喚起	サインや看板（想定しない使われ方の抑制等）、子どもの絵で注意喚起 等
その他	ポイント制（清掃したらポイント等）、ごみ拾いイベント、ごみ箱の設置、植樹イベントなどで愛着形成、定期的な一斉清掃、 等



（仮称）小川にぎわい広場 パース原案（イベント時）

《終了後の参加者アンケートより》

ワークショップ終了後のアンケート結果では、満足度は5段階評価で平均4.6でした。

自由記述では、多世代が集まって意見交換したことに對する肯定的な意見が、多くの方から寄せられました。

《ワークショップの満足度》

プログラム全体	4.6
第1部（まち歩き）	4.5
第2部（グループでの対話）	4.8

※数値は5段階評価による回答の平均値



平面レイアウトイメージ原案（イベント時）



最後に、全員で記念撮影！
午後の部では、市長も一緒に
入ったの撮影となりました。



「(仮称)小川にぎわい広場」に関するアンケート

ワークショップでお示したものと同じ「原案」について、アンケートも実施しました。

ウェブ(インターネット)と紙、いずれによっても回答できるようにしたところ、特にウェブにより、幅広い年代から多くのご意見をいただくことが出来ました。

ワークショップ参加者に依頼したアンケートについては、全ての参加者からご提出いただきました。

《アンケート概要》

期 間：令和4年10月20日(木)から
11月9日(水)まで

収集法：ウェブ(インターネット)
アンケートボックス(紙)
ワークショップ(紙)

※アンケートボックスは、西部出張所、
小川西町図書館、小川西町公民館、
公共施設マネジメント課 に設置

回答数：126件

《アンケート回答者の属性等》

回答法別

紙	WS	43件
	箱	3件
ウェブ		80件
合計		126件

(凡例)

WS:ワークショップの際に紙で提出

箱:アンケートボックスへ紙で提出

年代別

	全体	WS	箱	ウェブ
10代	16件	14	0	2
20代	9件	3	0	6
30代	19件	0	0	19
40代	23件	3	0	20
50代	29件	8	1	20
60代	14件	2	1	11
70代	12件	9	1	2
80代	1件	1	0	0
不明	3件	3	0	0
合計	126件	43	3	80

お住まい

市内(小川エリア)	72件
市内(小川エリア以外)	34件
市外(市内在勤)	4件
市外(市内在学)	6件
市外(その他)	6件
未記入	4件
合計	126件

アンケート結果の概要

設問1 小川駅西口周辺エリアの魅力について

あなたが、小川駅西口周辺エリアの魅力だと感じることを教えてください(複数選択可)

《選択回答数(年代別)》

年代	緑	店	農	公園	施設	学校	用水	その他
10代	12	7	6	9	5	5	2	2
20代	3	5	3	4	3	1	1	1
30代	8	8	2	9	6	4	4	0
40代	11	10	9	10	13	11	6	1
50代	15	6	13	9	13	11	17	2
60代	6	3	5	3	7	1	9	1
70代以上	9	3	6	3	11	7	8	2
不明	1	1	0	1	0	0	1	0
合計	65	43	44	48	58	40	48	9
割合(※)	51.6%	34.1%	34.9%	38.1%	46.0%	31.7%	38.1%	7.1%

(※)「割合」は、回答件数(126件)に占める選択回答数(合計)の割合

■その他(自由記述)でいただいたご意見

- ・静か
- ・小川駅
- ・金木犀が多い
- ・人気ラーメン店
- ・高齢者も多く、また学生も多い
- ・銀行、ATM、公共施設があること

(凡例)

緑:みどりの豊かさ

店:個性的な店の数々

農:農地のある風景

公園:公園

施設:病院や福祉施設等

学校:学校が多い

用水:野火止用水

その他:その他(自由記述)



パース原案(イベント時)

アンケート結果の概要（続き）

設問2 (仮称) 小川にぎわい広場について

広場が新たに整備されることで、小川駅西口周辺エリアの魅力がアップし、エリアのにぎわいなどがつながることを期待しますか？

(5 (期待する) ~ 1 (期待しない))

設問3 (仮称) 小川にぎわい広場の原案について

(1) 原案の図面等を見て、どのように感じましたか？ (5 (良い) ~ 1 (良くない))

《設問2、3 (1) の平均値 (年代別)》

回答者年代	2 期待	3(1)原案
10代	4.7	4.6
20代	4.6	4.1
30代	4.2	3.4
40代	4.0	3.6
50代	4.3	3.3
60代	3.7	3.4
70代以上	4.5	3.6
不明	3.5	3.5
全世代	4.2	3.7

(2) 原案の図面等を見て、感じたことなどあればご記入ください。(自由記述)

《いただいたご意見の概要》

■空間・みどりについて

- ・すごしやすさを重視していて良い ・意外とおしゃれでびっくり ・今後の改善に期待
- ・小川駅の素朴な感じがなくなる ・木はあそこまでいらないと思う。広場的な方が良い
- ・木があって自然が感じられると良い ・自然の芝だと整備が大変なので人工芝があると良い 等

■にぎわい等について

- ・人が集まりやすく、にぎやかになるのでは ・人が多くなり、にぎやかで居心地が良さそう
- ・汎用的に使えるようなレイアウト、設計にすると良い ・にぎわいすぎて治安が悪くなりそう
- ・皆が集まる場所として有効に使えると良い ・周囲に住宅が多いので音の配慮などがほしい
- ・イベント時に使えるような案はとても良いが、普段何事もない日の広場としての魅力が欲しい 等

■設備等について

- ・工夫されたステージが設置されており、良い ・ステージの有用性に検討の余地あり
- ・バリアフリーの配慮を ・街灯がほしい ・日が暮れたら木々の間にチェーンライトを灯したい
- ・木々と調和したベンチや机等がほしい ・地面から噴水があると夏に涼むのに良い 等

設問4 (仮称) 小川にぎわい広場の未来

将来、広場でどのような活動がしたい(行われてほしい)ですか。(自由記述)

《いただいたご意見の概要》

■イベント

- ・まつり ・マルシェ ・フリーマーケット ・キッチンカー ・季節ごとのイベント
- ・ライブやフェス、音楽イベント ・フードフェス ・小平産の野菜や食品販売 ・上映会
- ・小学校などのダンス発表 ・近くの学校とコラボしたイベント、学習展示会 ・朝ヨガ 等

■場の雰囲気、機能等

- ・ホッとする場づくり ・自由、安心の居場所機能 ・ビオトープでホッとする空間
- ・あまりごちゃごちゃさせず、スッキリとした空間を ・防災の観点でも考えてほしい
- ・地域の子どもと大人が触れ合える場所 ・多世代交流が生まれるようなイベント、日常空間 等

■活動、その他

- ・子どもを連れて遊びたい ・楽しく綺麗にしていきたい ・静かにゆっくりすごしたい
- ・一定の商業活動を行ってほしい ・「やりたい」を形にすることにつながる活動 ・遊びたい
- ・これまでの商店街の記憶や地域の歴史を伝承 ・小川に人が集まるのか疑問 等

【お問合せ】

小平市 企画政策部

公共施設マネジメント課

〒187-8701 小平市小川町 2-1333

TEL 042-346-9557

FAX 042-346-9513

メール facility-mg@city.kodaira.lg.jp

ご協力いただき、誠にありがとうございました！
今回のワークショップとアンケート結果を踏まえ、
原案に修正を加えていきます。
修正後の「素案」は、1月27~28日のオープン
ハウス(小川西町公民館)で公表予定です！
(同時期に、アンケートも実施予定です。)

